

2020年7月31日

報道関係者各位
プレスリリース

株式会社ウィッツ
(証券コード:4440)

「地域新 MaaS 創出推進事業」採択のお知らせ

株式会社ウィッツ(本社:名古屋市中区 代表取締役社長:服部 博行 以下「当社」)は、北海道北広島市(市長:上野正三 以下「北広島市」)とともに経済産業省令和2年度実施の実証実験事業「地域新 MaaS 創出推進事業」に応募し、提案した事業が採択を受けました。

(<https://www.meti.go.jp/press/2020/07/20200731005/20200731005.html>)

「地域新 MaaS 創出推進事業」は、地域における MaaS 実証を通し、事業性向上・社会的受容性向上のポイント、地域経済への影響、制度的課題等を整理し、新しいモビリティサービスの社会実装を促進していくことを目的としています。

「地域新 MaaS 創出推進事業」の先進パイロット地域の一つとして認められた北広島市での実証実験では、持続可能な公共交通を実現するために、広告やエンターテインメントサービスによる収益を交通事業に循環させる、利益循環型サービスの有効性の検証に取り組みます。市民の方々に参加いただき、嗜好や移動の分析、情報や広告提供の方法などを検討します。

同時に移動弱者への移動支援や事業継続可能なコストで実現できるデマンド型移動サービスの方法についても検証します。

なお実証実験のデータ収集や分析にはブロックチェーン技術を活用し、個人情報保護と安全性の検証も行います。

本実証実験は、当社および当社と次世代移動サービスに関する覚書を締結している北広島市が中心となるほか、地域の交通事業者、商業事業者、自治会などの協力を得て実施する予定です。

お問い合わせ

株式会社ウィッツ

IR 担当窓口:佐藤・服部(孝) TEL:(052)-218-5018 Mail:ir-kanri@witz-inc.co.jp